

2023年5月28日(日) 『藤沢市環境クリーンキャンペーン』

夏を先取りしたような天候の中、片瀬東浜海岸で『自治体クリーンキャンペーン』に湘南地域連合の一員として参加してきました。

海岸には、大変多くの団体の方々が浜辺を埋めていました。

全体の団体と行動者の発表はなかったので不明ですが、湘南地区連絡協議会からは、8単組支部31人が参加し約1時間汗を流しました。



浜辺には、目立つ大きなゴミはあまりなかったのですが、砂を少しずつ掃くと人工的な色がチラホラ見える。長い間海中を浮遊し波に少しずつ削られたプラスチックの破片をいくつか掘り当てました。

これが、近年、海洋生態系へ影響する、マイクロプラスチックと言われているものだ！。

1時間の間に沢山出てきた事にビックリしました。

周りの方々はザルを持参したり、藤沢市へ事前申し込みで借りたりしてマイクロプラスチック丁寧に拾っていました。

また、タバコのフィルターも自然に溶けることはありません。

今回もパサパサになったフィルターをいくつも拾いました。



マナーからルールになっても相変わらずの状態がっかりです。

このキャンペーンには、何度も参加させてもらっていますが、皆さんの努力の賜物なのか大きな目立つゴミが本当に少なくなった今、このような新たな問題点が見つかったので、次回は湘南地区連絡協議会の中でザルを用意して、マイクロプラスチックを中心に拾いたいと思います。また、せっかく湘南地区連で多くの方が参加くださるイベントなので、一番拾ったグループに、賞品を出しても面白いのではないかと感じました。

萩原 弘達 (日新労働組合)

